さんけん

NO.4(親睦号)

平成 18 年9月 1 日号 編集責任者:長崎克央

http://www.tosanken.net FAX: 042-753-7637

津久井地域 産業

相模原商工会議所 都市産業研究会 TEL:042-753-8131

■9月~会議と懇親会

恋とチャンスは突然やってくる

準備 は 出来ていますか?

くったくのない会話や議論・親睦を通して、生まれるものがあります。 ~ それは「 チャンス _| です。

◇安らぎと緊張感を楽しむ ◇気軽な会話と議論 ◇束縛しない緩やかなネットワーク

◇気づきと驚きの満足感

◇未来を語り合える喜び ◇お互いがお互いの知識基盤の後ろ盾として機能するネットワーク

酒くみ交わすにぎわいを 楽しみながら、チャンスへの準備を語らいきしょう



会場: 相模川 割烹旅館·桂川停 ℡:042-782-7600

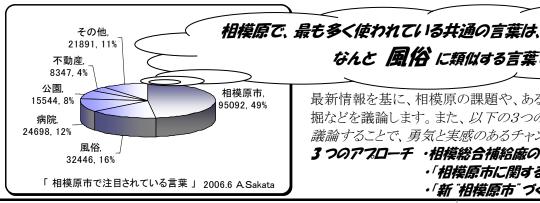
日程: 9月8日 午後5時スタート 懇親会:9月8日 午後7時から **会費**: 会議と懇談会 3,000 円 宿泊込み(9月9日朝 解散) 6,000円

なんと 風俗 に類似する言葉です。

交通: 現地集合(旧小倉橋、手前を左折) 送迎希望の方は応談。

▶相模原市では、何が最も注目されているのでしょうか? 【全体会議での議題例】

・インターネット検索で、相模原市とペアーで使用される言葉を調査・検討した。 最近 1ヶ月間の 189671 データ数より



最新情報を基に、相模原の課題や、あるべき姿、ビジネス提案・発 掘などを議論します。また、以下の3つのアプローチと関連付けて 議論することで、勇気と実感のあるチャンスを生み出しましょう。

3 つのアプローチ ・相模総合補給廠の一部返還用地の活用

・「相模原市に関する近未来年表」

・「新 "相模原市" づくりの提言」のフォローアップ ◇9月担当役員より一言 原 やすみ

8月定例会報告: 「水源地域の環境保全・再生と交流の里づくり計画」(講 師:神奈川県企画部土地水質源対策課 課長 水田秀子氏) と「津久井地 域における水源環境保全税の活用と水源林の保全・活用」(講師:相模 原市経済 次長 高部博氏) について専門的な知見を伺いました。具体的 な取組みは①水源環境保全・再生施策 ②水源地域交流の里づくり計画 ③地域水源林エリアの水源環境保全・再生の観点からの施策 ④観光振 興の観点からの施策 ⑤林業再生の観点から進められています。また、 産業界との連携で進めることが出来る事業として「交流の里の人材育

成」「交流施設の充実と有効活用」「地域 特産品の育成」「エコツーリズムを活かし た開発」などが考えられます。 さらに 相模原市行政課題対応型の研究開発事業 として、水源環境の保全林業を生かした 研究開発なども産業界に期待できます。

水源の森エリアにおける市有林の整備 推進などが、新しい相模原の活性化事業 の位置付けとして期待出来るでしょう。



④「価値と問題発見の方 法」を学問として確立した い。及び研究開発への 応用展開 ③科学するミ

ュージアムの実現

平成18年

に埋むれた信号の計測



49年前3歳のとき

FAX:042-753-7637相模原商工会議所 総務課 総務係(萩原) 行

都市産業研究会 9月度 定例会 出欠席連絡表

9月8日()の全体会議に 出席・ 宿泊・ 欠席 します

時間:9月8日17:00~全体会議 19:00~懇親会 場所:相模川 割烹旅館•桂川停

★当会は会員以外の方々のオブザーバー参加を常に大歓迎しています

(いずれか該当する方に○をしてください) 会社名

氏 名

ても参加はお気楽に!かる~く一杯やりなが ら、親睦を深める程度のお気持ちで参加して

ください。 ところで待ち続けて15年、 **恋のチャンス**がちっともやってこないのです

いよいよ後半戦のスタートです。本年度活動

目標を具体化していく第一歩です。とはいっ

◇役員の素顔 (第4回)◇ 理事:坂田明久

・(株)エミール電子開発舎 代表取締役

実現したいもの: ①情報通 信と、人の振る舞いや感情との融合システム ②予知保全・安全・異常・劣化の計測 ③ノイズ

月